

論文審査の結果の要旨

氏名：別 宮 玲

博士の専攻分野の名称：博士（工学）

論文題名：ペルソナデザインにおける対話型進化計算と形態素解析の応用に関する研究

審査委員：

(主 査) 教授 三 井 和 男

(副 査) 教授 角 田 和 彦

教授 見 坐 地 一 人

教授 鳥 居 塚 崇

本論文はペルソナデザインの数理モデル化と解法に関するものである。

従来のペルソナデザインは人間の手作業によって顧客情報の収集とストーリー生成を行っており、デザインの精度は従事する人間のスキルに大きく依存するものであった。本研究では、顧客情報の収集に自己紹介シートと形態素解析を、ストーリー生成に対話型進化計算を応用することでペルソナデザインの自動化を行い、デザインを行う人間のスキルが低い場合でも精度の高いペルソナを生成することができるフレームワークを実装し、これを考察している。

この成果は、生産工学、特にマーケティング分野での数理情報工学に寄与するものと評価できる。

よって本論文は、博士（工学）の学位を授与されるに値するものと認められる。

以 上

令 和 2 年 2 月 13 日